

府中市新庁舎建設シンポジウム

日時：平成27年10月11日（日）午前9時30分～11時30分

場所：ルミエール府中 コンベンションホール飛鳥

1 開会・市長挨拶（午前9時30分）

府中市長 高野律雄

2 基調講演（午前9時35分）

- 新庁舎建設設計者 千葉学建築計画事務所・久米設計 設計共同体■
設計総括責任者 上田 克行 氏（久米設計）
設計意匠担当責任者 千葉 学 氏（千葉学建築計画事務所）

休 憩（午前10時～午前10時15分）

3 パネルディスカッション（午前10時15分）

■ファシリテーター■

田中 友章 氏 府中市新庁舎建設設計者選定委員会副委員長

■パネラー■

倉田 直道 氏 府中市新庁舎建設設計者選定委員会委員長

上田 克行 氏 新庁舎建設 設計総括責任者（久米設計）

千葉 学 氏 新庁舎建設 設計意匠担当責任者（千葉学建築計画事務所）

高野 律雄 府中市長

展示コーナー（午前9時～午前11時30分）

- ・プロポーザル時における設計者の提案内容、模型の展示
- ・新庁舎建設のこれまでの取組内容の展示
- ・広報ふちゅう新庁舎特別号第1～3号（ご自由にお取りください）

登壇者紹介

- 田中 友章 氏（選定委員会副委員長）
明治大学教授／市の土地利用景観調整審査会委員などを務める
- 倉田 直道 氏（選定委員会委員長）
工学院大学名誉教授／平成 23 年に策定した基本構想の計画段階から本市の新庁舎建設事業に携わる
- 上田 克行 氏（久米設計）
設計の総括責任者／過去に茨城県坂東市庁舎などを設計
- 千葉 学 氏（千葉学建築計画事務所／東京大学大学院）
設計の意匠担当責任者／過去に千葉県大多喜町役場などを担当
- 高野 律雄（府中市長）
平成 11 年より市議会議員を 3 期務め、市議会議長等を歴任。平成 24 年より現職。

これまでの取組

年度	事項
平成 21	●耐震診断を実施 西庁舎や東庁舎の一部の耐震性能が構造耐震指針(I s 値)0.6を下回っていることが判明し、「地震に対して危険性がある」との結果が出る
平成 22	●市議会において市庁舎対策特別委員会を設置 ●府中市庁舎建設検討協議会を設置 学識経験者、関係団体代表者、関係行政機関職員、公募市民の 20 人で構成し、現庁舎の問題点整理や庁舎建設の基本的方針等の検討を行う
平成 23	●市議会において市庁舎建設特別委員会を設置 ●府中市庁舎建設基本構想を策定
平成 24	●府中市庁舎整備比較検討結果を示す 敷地形状について A 案（現敷地で建築する）、B 案（現敷地を拡張して建築する）に対して建替え、改修などを組み合わせて分類した計 10 パターンで比較検証を行い、最も評価が高い「現敷地を拡張し、全ての庁舎を建替える」整備パターンを基本的な指針とする
平成 25	●府中市庁舎建設基本計画職員検討会を設置（全 8 回開催） ●府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会を設置（全 7 回開催） 職員 35 名による職員検討会、公募市民 17 名と庁舎近隣の自治会 8 名の計 25 名による市民検討協議会において、新庁舎に必要な機能など庁舎建設に関する議論を行う ●専門委員との検討、市議会や関係団体へのアンケート調査
平成 26	●府中市庁舎建設基本計画を策定 パブリックコメント手続（143 名 397 件）や市民説明会での意見を参考に、基本計画を策定する
平成 27	●新庁舎の設計者を選定 公募型プロポーザル方式により、基本・実施設計を行う設計者を募集し、参加申込 39 者のうち提案書を提出した 33 者に対して、学識経験者や副市長で構成される府中市新庁舎建設設計者選定委員会が審査を行い、最優秀者として「千葉学建築計画事務所・久米設計 設計共同体」を選定する